

発行所
三重県保険医協会
発行人 渡部 泰和
〒514-0062
三重県津市観音寺町429-13
電話 (059)225-1071
URL http://mie-hok.org
E-mail doctor@mie-hok.org

購読料は1部200円(会員の購読料は会費に含まれています)

三重県保険医新聞

= 主な記事 =

- 【第2面】 歯科学術研究会、主張
- 【第3面】 歯科衛生士向け講習会
- 【第4面】 保団連東海ブロック会議
- 【第5面】 医院訪問「一期一会」

緊急声明を発表

「診療報酬」引き上げを

三重県保険医協会は、平成25年12月17日、緊急声明「診療報酬引き上げで地域医療の再生を―『マイナス改定』ではさらなる医療崩壊を引き起こす―」をはじめとする三つの声明を出し、三重県選出国会議員、マスコミに送付した。

診療報酬引き上げ

診療報酬とは、患者・国民が受ける医療の質や量を保障するものである。2002年から4回の診療報酬のマイナス改定によって、地域医療は大きな打撃を受けた。

保障するものである。2002年から4回の診療報酬のマイナス改定によって、地域医療は大きな打撃を受けた。2010年・2012年と僅かのプラス改定があったものの、2002年時点を回復するまでには至っていない。

三重県選出国会議員、マスコミに送付した。診療報酬引き上げで地域医療の再生を―『マイナス改定』ではさらなる医療崩壊を引き起こす―

11月15日の政府の経済財政諮問会議で、診療報酬引き上げと診療報酬の改定を示した。また、厚生労働省は、国が国民の健康を守る責任を負っているとして、診療報酬引き上げを主張している。国が国民の健康を守る責任を負っているとして、診療報酬引き上げを主張している。

歯科の現状を見ると、医療費全体に占める歯科の割合は、過去最低(2012年度)である。次期診療報酬改定では、日常的に行われる必要な技術への評価を高め、歯科と内科の連携を確保する評価、歯科医



あなたの老後、そしてこれから
健康寿命を延ばす秘訣

弁護士 住田 裕子氏

協会設立40周年 記念講演会のご案内

【とき】 6月22日(日) 13時～15時
【ところ】 ホテルグリーンパーク津
【定員】 250人(先着順)
【参加費】 無料

テーマ 「どうしたい?」



昨年の記念講演会

生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案の可決に抗議する

生活保護の土台、生活保護の改善は断念を―

先の参議院において生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案は、国民の強い反対もあり廃案となった。しかし、政府は今国会に両法案を再提出し、衆参を合わせて再び多数決の審議で、12月6日可決、成立させた。両法案は、扶養義務の強化など困難な要保義務者に対する制度を利用しやすく、国民が生活保護から締め出される危険を伴っている。審議中も、全国保険医団体連合会から多くの個人が繰り返し書面や口頭で抗議を求めた。こうした国民の声を無視して、両法案を十分な審議もせずに可決・成立させたことに、強く抗議する。

「プログラム法」の成立に抗議する

12月5日、社会保障制度の今後の「改革」のスケジュールを規定する「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」(「プログラム法」)が成立した。消費税は増税したうえ、社会保障改悪を進める方針の法制化は、所得再分配の二重の否定である。

本法は、健康への自己責任、個人の自助努力の喚起を名目に、国民生活に重大な影響を及ぼす本法案の審議が十分につくられず、到底認められない。

「プログラム法」に抗議

平成25年12月5日、社会保障制度の今後の「改革」のスケジュールを規定する「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」(「プログラム法」)が成立した。消費税は増税したうえ、社会保障改悪を進める方針の法制化は、所得再分配の二重の否定である。

協会設立40周年記念パーティーでの「スタッフ永年勤続表彰」のご案内

次のように開催しますので、ぜひ被表彰者をご検討ください。会員医療機関で永年にわたり、国民医療の充実と向上に貢献されているスタッフを対象に表彰します。詳細は改めてご案内いたします。

【とき】 6月22日(日) 17時30分
【ところ】 ホテルグリーンパーク津
【定員】 50人(先着順)

生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案に抗議

平成25年12月6日、生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案が成立した。両法案は、扶養義務の強化など困難な要保義務者に対する制度を利用しやすく、国民が生活保護から締め出される危険を伴っている。審議中も、全国保険医団体連合会から多くの個人が繰り返し書面や口頭で抗議を求めた。こうした国民の声を無視して、両法案を十分な審議もせずに可決・成立させたことに、強く抗議する。

国民の健康と命を守る立場にある三重県保険医協会では、今後も引き続き国民と手を携えて医療・社会保障の充実を求めて全力を尽くしていく。

生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案に抗議

平成25年12月6日、生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案が成立した。両法案は、扶養義務の強化など困難な要保義務者に対する制度を利用しやすく、国民が生活保護から締め出される危険を伴っている。審議中も、全国保険医団体連合会から多くの個人が繰り返し書面や口頭で抗議を求めた。こうした国民の声を無視して、両法案を十分な審議もせずに可決・成立させたことに、強く抗議する。

生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案に抗議

平成25年12月6日、生活保護法「改正」案、生活困窮者自立支援法案が成立した。両法案は、扶養義務の強化など困難な要保義務者に対する制度を利用しやすく、国民が生活保護から締め出される危険を伴っている。審議中も、全国保険医団体連合会から多くの個人が繰り返し書面や口頭で抗議を求めた。こうした国民の声を無視して、両法案を十分な審議もせずに可決・成立させたことに、強く抗議する。

医療と教育について

医療と教育については国民の負担金がゼロであるというキユーバをかいま見たい。

キユーバ革命によって、最も劣悪だった農村医療に着手し、市町村総合地区診療所を設置して、プライマリケアに力を入れ、国民のかかる無料の医療制度を確立し、伝染病を防止、乳児死亡率を引き下げた。1000人当たりの乳児死亡率は1985年で16・5人から20年後には6・2人に、5歳未満の死亡率は19・6人より8・0人と劇的に改善、平均寿命も76歳となった。

医療と教育について

医療と教育については国民の負担金がゼロであるというキユーバをかいま見たい。

キユーバ革命によって、最も劣悪だった農村医療に着手し、市町村総合地区診療所を設置して、プライマリケアに力を入れ、国民のかかる無料の医療制度を確立し、伝染病を防止、乳児死亡率を引き下げた。1000人当たりの乳児死亡率は1985年で16・5人から20年後には6・2人に、5歳未満の死亡率は19・6人より8・0人と劇的に改善、平均寿命も76歳となった。